

西南学院大学 2008(平成20)年度 後期公開講座

戦争と映画



「美しい夏キリシマ」©2003ランブルフィッシュ

映画はドキュメントと同時に物語としての表現を可能とするメディアである。スペクタル性が観客を魅了し、映画館での集客力につながることで、戦争は映画の題材にまれ、現在でも描かれ続けている。

20世紀は戦争の世紀でもあったし、映画も20世紀におおきな発展を遂げた。各国間の戦争は総力戦となり、映画も戦争の一部にまれ、戦争との関わりを持ってきた。アロパガンタ映画、反戦映画、厭戦映画など直接戦争を描いた映画、戦争によってもたらされた影響を描いた映画、様々な戦争に関する映画についての考察を行う。

〈講座責任者〉 人間科学部 児童教育学科 教授 藤野 力

開講期間／10月3日(金)～12月12日(金)

10月31日(金)・11月28日(金)は、ありません。

時間／各回 18時30分～20時00分

10月3日(金)開講式 18時15分～18時30分
12月12日(金)修了式 20時00分～20時15分

会場／西南学院大学内
西南コミュニティーセンター 1階ホール

応募期限／9月25日(木)まで

ただし、その前に定員に達した場合は、
締め切らせていただきます。

受講対象者／一般(高校生、学生、院生含む)

定員／100名

受講料／4,000円(高校生2,000円) [9回合計]

第1回 10月3日(金)	失われた子と母時代 ～タルコフスキー 「僕の村は戦場だった」	国際文化学部 国際文化学科 教授 岩尾 龍太郎
第2回 10月10日(金)	美しい村は燃える時も美しい ユーゴ紛争と映画化の可能性	国際文化学部 国際文化学科 教授 井口 正俊
第3回 10月17日(金)	戦争と日本国憲法	弁護士 福留 英資
第4回 10月24日(金)	黒木和雄の戦争レクイエム 「美しい夏キリシマ」	人間科学部 児童教育学科 教授 藤野 力
第5回 11月7日(金)	アンゲロプロスの戦争 ～身近な戦争、遠い戦争～	シネマライター 山口 由美子
第6回 11月14日(金)	戦場の身体 ～キューブリック 「フルメタル・ジャケット」	法学部 国際関係法学科 准教授 田村 元彦
第7回 11月21日(金)	戦争の映画史 恐怖と快楽のフィルム学	慶應義塾大学 講師 藤崎 康
第8回 12月5日(金)	戦場の暴力 ～クリント・イーストウッド 「ハートブレイク・リッジ」	文学部 外国語学科 フランス語専攻 准教授 北垣 徹
第9回 12月12日(金)	オリバー・ストーンと ヴェトナム3部作	映画評論家・ 福岡アジア映画祭 ディレクター 前田 秀一郎

受講申し込みについては裏面をごらんください。